

地方CR活動

栃木県協会

「福祉巡回車両寄贈式」を行いました

生命保険協会栃木県協会(会長:川口正人 明治安田生命宇都宮支社長、以下「当会」)は、12月4日とちぎ福祉プラザで矢板市およびさくらの市社会福祉協議会に対して福祉巡回車両の寄贈式を行いました。

当会加盟会社22社の所属員を対象として、9月に「愛のふれあい募金運動」を展開し、集められた募金を浄財として、地域コミュニティの連携や在宅介護訪問活動用の福祉巡回車両1台ずつを寄贈しました。

尚、当会の本活動は1992年(平成4年)にスタートし今年度で34回目を迎え、今年度の2台の寄贈で累計台数は95台となりました。

また、寄贈した各社会福祉協議会からは、感謝状を贈呈されました。

